

陸上自衛隊V-22オスプレイの予防着陸について

このことについて、防衛省北関東防衛局から、下記のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

なお、立川飛行場周辺自治体連絡会における対応については、調整中です。

記

○ 情報提供内容

8月31日（木）、陸自V-22が、訓練のため陸上自衛隊木更津駐屯地を離陸し、静岡県御前崎沖上空を飛行中であったところ、予防着陸（※）を促すランプが点灯したことから、所定の対応手順に従い、最寄りの航空自衛隊静浜基地に予防着陸しました。

なお、今回の予防着陸によって、人員の負傷、機体への外傷や部外への被害はありませんでした。

引き続き情報が入り次第お知らせいたします。

（※）飛行中の航空機が、不具合の発生、気象状況の急激な悪化等に際し、更なる事態の悪化を防止するため、念のため意図的に着陸することを指す。